

急性膵炎、慢性膵炎、自己免疫性膵炎の全国調査（2次調査）に協力しています

現在、日本膵臓学会により急性膵炎、慢性膵炎、自己免疫性膵炎の全国調査が行われています。本邦における膵炎診療の実態解明のため、当院の総合診療科ではこの調査に協力していますのでご協力をお願いいたします。

1. 調査の対象

急性膵炎、慢性膵炎、自己免疫性膵炎の診断、治療のため、2016年1年間に当院の総合診療科に通院、入院した患者様が対象です。

2. 調査の目的及び利用方法

全国から集められた膵炎患者様の情報を統計学的に解析し、本邦における膵炎診療の実態を明らかにします。調査結果は学会や論文等で発表され、膵炎診療の進歩につながることが期待されます。

3. 調査に用いる情報の種類

年齢、性別、診断、検査結果、治療内容、転帰等

（なお、氏名、イニシャル、生年月日、カルテ番号等の個人を特定し得る情報は提供しません。）

4. 外部への情報の提供

膵炎患者様の情報は、下記の日本膵臓学会膵炎全国調査事務局へ提供し、調査結果をまとめるために利用されます。

日本膵臓学会膵炎全国調査事務局

東北大学大学院医学系研究科消化器病態学分野

研究代表者：教授 正宗 淳

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町11

電話：022-717-7171

5. 情報の提供を停止することができます

この全国調査への情報の提供をご希望しない場合は、膵炎患者様またはその代理人の求めに応じて日本膵臓学会全国調査事務局への情報の提供を停止することが可能です。下記の当科情報管理責任者にご相談ください。

この調査に関する情報管理責任者

医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院

総合診療科

医師氏名 小野山 裕彦

電話番号 (072) 874-1641 (代表)